

10代20代女性における
新型コロナ感染症拡大に伴う影響についての
アンケート調査
報告書



特定非営利活動法人BONDプロジェクト

1. アンケートの概要

1. 目的

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための外出自粛等による10代20代の生きづらさを抱えている女の子たちが受けた影響について調査し、実態を把握することで、今後の対策や支援に生かせるよう、社会に発信していくことを目的として実施した。

2. 対象者

BONDプロジェクトの公式相談LINEに友達登録している若年女性（過去にBONDプロジェクトにLINE相談をした人や相談に至らないが関心を持ってLINE登録をしている者）。

3. 実施方法

BONDプロジェクトのLINEに登録している若年女性にアンケートフォームを送付し回答を収集した。

- ・2020年6月16日配信 9,501人
- ・2020年6月23日配信 9,593人

4. 回答数 950人

5. アンケート募集期間

令和2年6月16日～令和2年6月29日

2. 困難を抱える若年女性の生の声①

- 正社員に転職できるのか、この先働いて生きていけるのか、結婚出産とかで1人で悲しくなると思うし心が益々弱くなる。お金が欲しいほんと生きるためにお金が必要。やっぱり夜職しなきゃダメなのかなあ…。非正規でもかつかつじゃなくて生きていけるだけのお金や保証などが欲しい。だめなら安楽死。ホント導入して欲しい。他の人に迷惑かけずに死にたい。
- 私というよりひきこもりの友達についてです。近所に住んでいるのでなんとかお互いケアし合ってきましたが、今回の社会不安で彼女の希死念慮が強まったのか、年内に自殺すると言っています。どうすればいいかわかりません。
- 3ヶ月学校に行かないで済んで凄く気持ちが楽だったけど始まる学校のことを考えると不安だった。精神的なやる気が起こらなくて、何故だからイライラして何度も死にたくなった。誰かに言おうとしても申し訳なくて言えなくて、電話しようとしたけど手が震えて声が出なくて相談できなかった。志望校は決めたのに何故かそこに行きたいと思わなくなった。だから勉強が全く捗らない。感情のコントロールができない。
- 死にたさを抱えていることを誰かに話すべきなのかそうでないかの判断がつかえません。結果、一人で抱えるという選択を選びました。人に頼ると言うことが難しく、どのようにしたら良いかわからないのでそういったことの解決の糸口になるような情報を御アカウントから配信していただけると嬉しいです。
- 死にたいって気持ちがまた不意に出て来るのが嫌だなあって思います。そうなったとき相談を聞いてもらえたら助かります。
- また自粛になって今より収入が減る不安、バイトを増やしたいと思っているけれど働けるところがあるのか分からない不安があります。ずっと家にいるのがストレスで家から出る時間を長くしたいけれど車を買えるほどの収入がない、行くところがないのが辛い…。ストレスで死にたくて自傷行為が復活してしまって、また自殺未遂をしてしまいそうで怖い…。
- 不況で就職できない。もうお金が払えなくて大学を辞めたけどこのままニートだと思つとつらい。バイトもないから行けない。家族も自傷していることには何も言っていないからきっと私のことはどうでもいいと思う。毎日毎日泣いてるのに気づいて貰えないし、このLINEでの相談でも混み合っているとされていて誰にも何も聞いて貰えないし言えません。もう限界です。死ぬしかないと思っています
- 収入が減り金銭的に苦しくなった為、補填する為に副業を始めたら、悪質な詐欺にあった。その結果、本来なら追う必要のなかった借金を150万もしてしまった。悪質なサイトに騙された自分に心底呆れたし、彼氏のモラハラはどんどん酷くなって耐えられないし、ストレスが原因で体調を崩したけど病院にもかかれないうし、本当に死にたい。毎日毎日死ぬ方法を考えてしまう。

2. 困難を抱える若年女性の生の声②

- 死にたくなることが多くなった。大学生だから自分でどうにかしろと言われてもそんなお金もない。安心できる居場所が欲しい
- 大学受験を控えているのに、この先のことが何も考えられなくなって「自分はこの先どうなるんだろう…やっていけるんだろうか…」など全てをマイナスに捉えてしまう癖が発動してしまい死にたい・消えたい・もう疲れたと思ってました。今もです…。学校に行けないから誰に話せばいいか分からなくて困ってました。なので学生でも気軽に相談に行けるような暖かい場所があればなとも思いました。
- 経済的な理由で生活が苦しい方もいるのに、安定した生活ができてる自分が死にたいと思うことに情けなさを感じます。でも、どうしても死にたい衝動に駆られるときがあります。
- 突然不安になって自殺未遂を起こしてしまったので、心療内科の予約が以前より取りにくいと感じました。一時的にでいいから相談出来る場所を増やして欲しい。
- 家族・同居人のストレスが増えて暴力・暴言、ケンカがひどくなった
- DVや彼氏のモラハラがひどくなった
- 親に常に監視されていてつらい
- 休校中の遅れを取り戻すための詰め込み型の授業や勉強が辛い
- 家以外の安心して勉強できる場所がほしい
- 休校中でも先生やスクールカウンセラーに相談できるようにしてほしい
- 休校で少し落ち着いたものの、学校再開自体が不安、分散登校だけでもつらかった
- お金が必要なので風俗で働くのを辞められない
- 正社員など安定した仕事に就きたい
- コロナで失業したが仕事が見つからない
- 在宅勤務で同僚が見えずとり残されるのではないかと不安
- 医療職・福祉職・サービス業など感染の危険に晒されながら働く不安と低賃金
- サービス業なので第二波が来るとまた仕事なくなる
- 精神的な問題を抱えていても理解して働かせてくれる場所、自分のペースで働かせてくれる場所
- 女性専用の就労支援・起業支援の場所がほしい
- 公的な経済支援がほしい（働けない、生活できない、学費が払えない、食事もできない）

2. 困難を抱える若年女性の生の声③

- 妊娠中だが、母親学級やセミナーが中止になった。相談機関やママ友がほしい。
- DV不安のないパートナーと出会えるか不安
- 不安感と逃げ場のなさから男の人とのつながりを求めてしまう
- コロナの期間、数人の男友達から肉体関係を求められる回数が増えた。外出自粛だから、と理由をつけて断ってきたが、自粛明けに断れず一度会ってしまった。断り方がわからない。
- お祭り、ライブ、クラブ、カラオケに行けない
- 逃げ場になっていた夜の街に行けなくなった
- 友達や好きな人に会えない
- 相談の電話やLINEなども混雑でつながらなくて困る。特に急に死にたくなった時に困る。
- 夜間に相談できるところがほしい、曜日を増やしてほしい
- 1回の相談時間が短い
- 相談員が毎回変わると相談しにくい
- SNS、メール、電話、テレビ会議での相談がほしい
- 兎相ほど堅苦しくない気軽に相談できる場所がほしい
- 相談機関につなげなくてもいいから誰か話を聞いてほしい
- 相談するのも迷惑ではないかという人にとっての自然に相談できる場所
- 独身の若年女性の相談できる場所が少ない
- 18歳以上の相談先が少ない
- どこに相談してよいか分からない
- 数日でも一時的に避難できる無料の場所がほしい
- 同じような悩みを抱える人と話したい
- 誰かと一緒に過ごせる場所がほしい
- 安心できる居場所で話を聞いてほしい
- 近くで気軽に立ち寄れる場所がほしい
- 相談するのも迷惑ではないかという人にとって自然に集える場所と傾聴の場所がほしい
- 第3の場所があれば、そこに居場所を見いだせる人がいて、逃げ場や、新たな活躍、活動の場にできる。そこでの新たな人との出会いが、心にプラスな動きを与えることは必ずある。
- 家が安らげない、学校・職場の人間関係に悩んでいる人のための第三の居場所がほしい
- 年齢を問わず女性専用の無料低額のシェルター、シェアハウス、ネットカフェが必要
- 社会生活復帰に向けたリハビリできる場所がほしい
- 人間関係・コミュニケーションができるような場所がほしい

3. 調査結果の概要①（困ったこと）

- 感染症、外出自粛・休業要請の影響で本人や家族の経済的・身体的・精神的状態が悪化。
- 家以外の居場所や相談相手を失う中で相談機関が少ない、つながらない。支援策を利用できない。

⇒本人の困難と居場所・支援の減少のダブルパンチ

- (1) **希死念慮、自傷行為** 「消えたい、死にたいと思った」が70%、「自分を傷つけることが増えた」が37%。
- (2) **体・心のこと** 96%が体や心のことで何らかの困難を抱えたと回答。
- (3) **家庭の問題** 56%が何らかの家庭の問題を抱えていたと回答。
- (4) **学校に関する不安** 「学校が休校になったとしても、保健室やカウンセラーなど相談できる体制は作ってほしい」が47%。休校による学業の遅れ、学校再開に伴う学習の詰め込みといった学業そのものの不安、さらに受験に対する不安の声が多い。家庭が安心できないケースは外出自粛中に安心して学習できる場所が確保できない。
- (5) **仕事の不安** 非正規雇用の37%が仕事が減った・なくなった。感染リスクがある中で休めない不安、学生も就職の不安の声も多い。
- (6) **収入に関する不安** 「ア、お金がない、お金に困った」が37%。特に、学生以外で見ると47%。学生以外の24%が「エ、金銭的に困っても、収入減の証明ができず支援を受けることができなかつたので、証明できるようにしてほしい。」と回答。
- (7) **異性、性・妊娠に関する不安** 予期せぬ妊娠をした、したかもしれない不安が9%。
- (8) **会いたい人に会えない、気分転換できない** 友達や恋人などに会えないことにより、さみしさを抱えたり、話を聞いてくれる人がいなくなった、お祭り、ライブ、クラブ、カラオケ、夜の街に行けないなど。
- (9) **相談相手がない** 76%が気軽に相談できる場所・人を求めている。独身の若年女性の相談できる場所が少ない、相談機関が混雑でつながらないという声も多い。
- (10) **居場所** 52%が「イ、家が危険だったり、精神的に限界がきている時に、家以外で安全に過ごせる場所がほしい。」を選択。

3. 調査結果の概要②（必要な支援策）

(1) コロナ禍でも機能する相談支援体制の整備と平時からの備え

- ①平時からの若年女性向け相談機関の整備拡充（相談機関と受付時間の拡充）
- ②相談員の育成・研修の充実（相談の質の確保）
- ③SNSやテレビ会議システムを活用した相談の充実（コロナ禍でも機能する相談手法、平時から若年女性が相談しやすい手法）
- ④相談機関の面的拡充とネットワークの構築（全国の若年女性が支援につながるための地域間連携）
- ⑤コロナ禍での対面の相談実施方法の検討（緊急の場合にはコロナ禍でも対面の支援が必要）

(2) 家、学校、職場以外の居場所づくり

- ①コロナ禍の緊急的なシェルター機能の確保・充実（若年女性が安心して過ごせる個室の避難所）
- ②平時から通いの居場所づくり（平時から相談のハードルを下げたり、若年女性同士の交流を含めた多様な支援を行う）
- ③平時からの一定期間の住居となる居場所の拡充（厚労省のモデル事業や内閣府のパイロット事業の恒久的な実施と定員の拡充）

(3) 学校における支援 休校中の学校の保健室やスクールソーシャルワーカー等の活動継続

(4) 若年女性向けの就労支援 平時から、困難を抱える若年女性との継続的な関わりや生活相談とセットで、キャリア相談、職業訓練、求人開拓、就職支援といった一貫した就労支援が必要

(5) 新型コロナウイルス感染症に対応した経済的支援

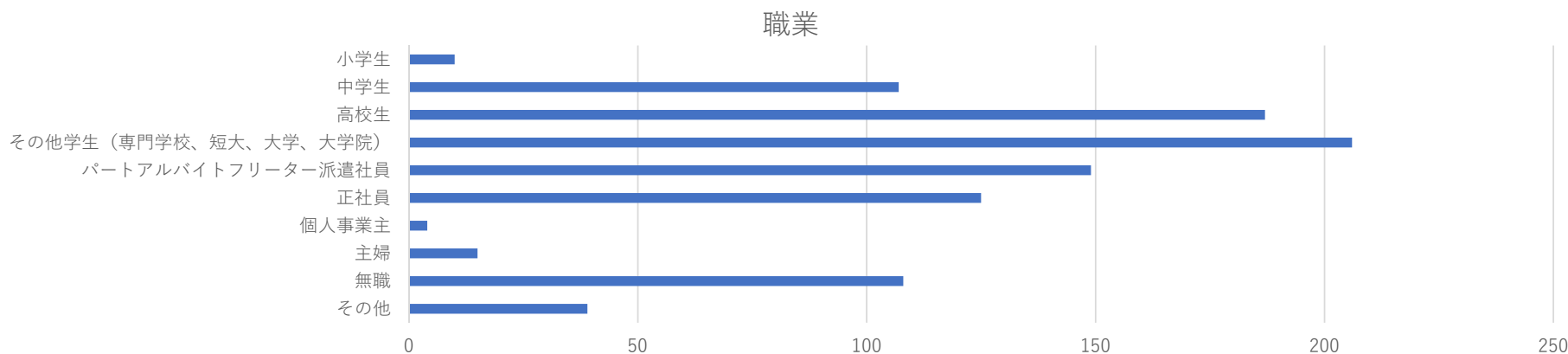
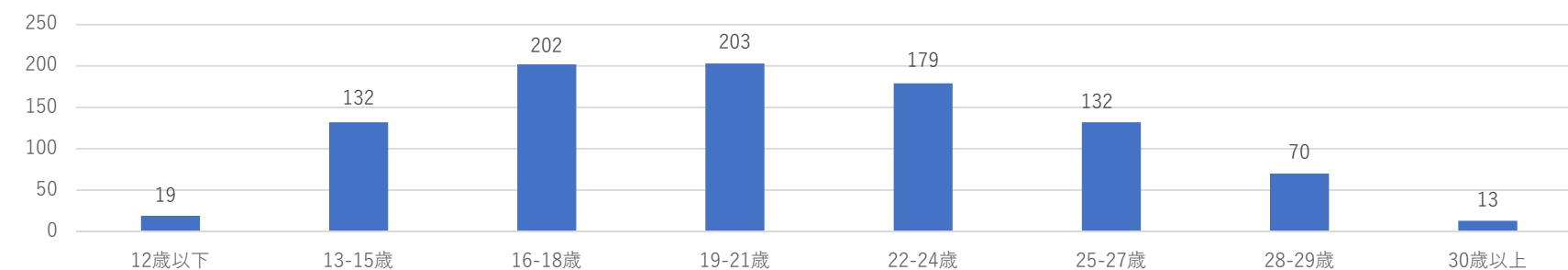
- ①休業補償や企業の経営支援など雇用の維持のための支援策の充実
- ②経済的支援の支給の迅速化と重点化
- ③家庭問題を抱える者が経済的支援を受ける手続の簡素化の検討とその周知徹底

(6) 継続的な若年女性の状況の把握 対象者に一番近い支援団体が困難を抱える若年女性の状況や支援ニーズを常に把握して、今後の支援や政策の進展に活かしていくため、今回のような調査を定期的実施することが必要

調查結果

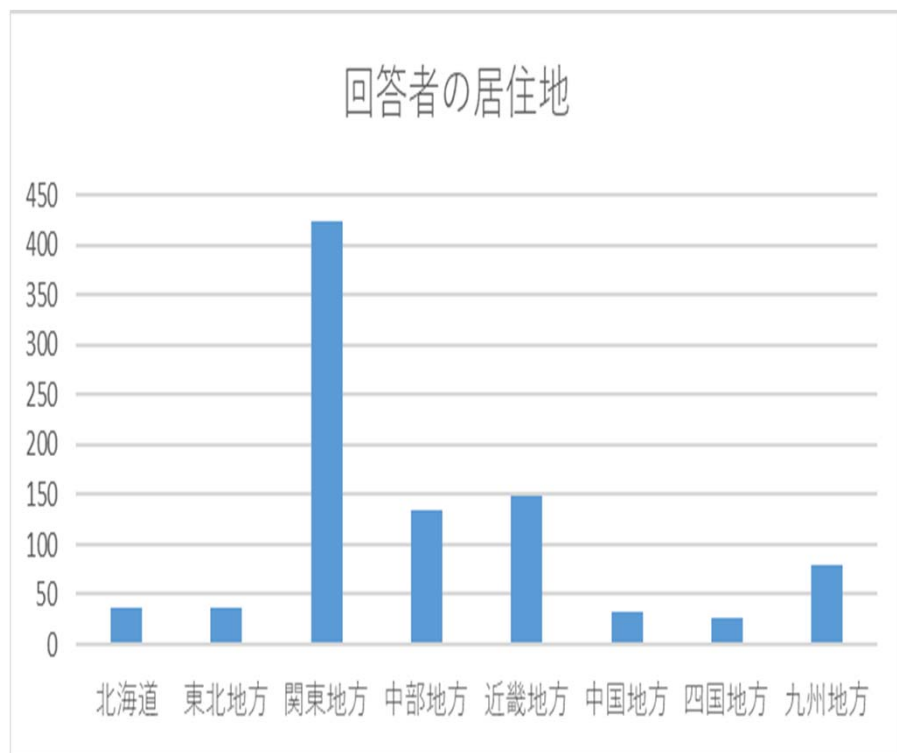
1. 回答者の年齢と職業

- 年齢は、13歳から27歳までが90%
- 学生・生徒が54%（510人）、その他学生（専門学校、短大、大学、大学院）が最も多く22%で、次に多い高校生が20%。中学生が11%
- 学生・生徒以外が46%（440人）、その中ではパート・アルバイト・フリーター・派遣社員が34%、正社員が28%、無職25%



2. 回答者の居住地

- 関東地方が最も多く45%、近畿地方16%、中部地方14%、九州地方8%、東北地方7%、北海道4%、中国地方3%、四国地方3%
- 新型コロナウイルス感染者の多い上位10都道府県は63%（950人中601人）

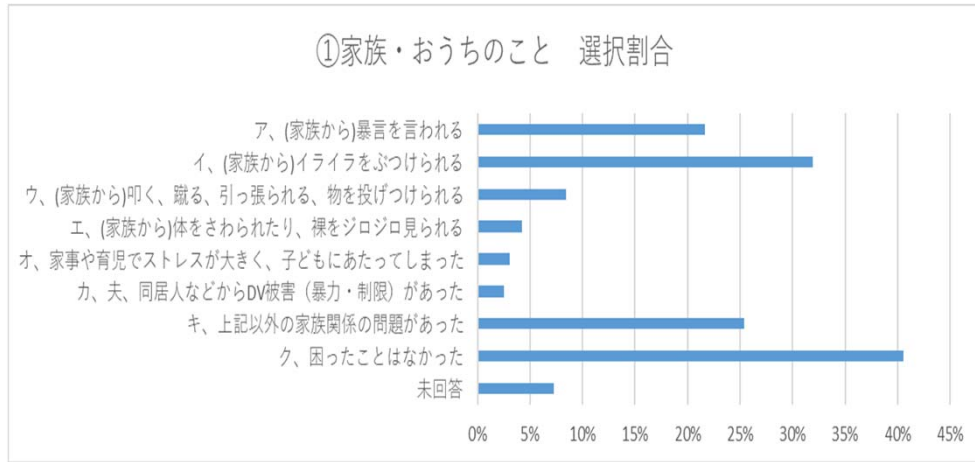


| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 北海道 | 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 36 | 36 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北地方 | 青森県 | 岩手県 | 宮城県 | 秋田県 | 山形県 | 福島県 | | | | | | | | | | | | | |
| 36 | 6 | 9 | 23 | 7 | 7 | 15 | | | | | | | | | | | | | |
| 関東地方 | 茨城県 | 栃木県 | 群馬県 | 埼玉県 | 千葉県 | 東京都 | 神奈川県 | | | | | | | | | | | | |
| 424 | 13 | 13 | 19 | 68 | 52 | 153 | 106 | | | | | | | | | | | | |
| 中部地方 | 新潟県 | 富山県 | 石川県 | 福井県 | 山梨県 | 長野県 | 岐阜県 | 静岡県 | 愛知県 | | | | | | | | | | |
| 135 | 15 | 5 | 4 | 6 | 5 | 19 | 10 | 24 | 47 | | | | | | | | | | |
| 近畿地方 | 三重県 | 滋賀県 | 京都府 | 大阪府 | 兵庫県 | 奈良県 | 和歌山県 | | | | | | | | | | | | |
| 149 | 17 | 14 | 21 | 54 | 27 | 13 | 3 | | | | | | | | | | | | |
| 中国地方 | 鳥取県 | 島根県 | 岡山県 | 広島県 | 山口県 | | | | | | | | | | | | | | |
| 33 | 4 | 5 | 9 | 14 | 1 | | | | | | | | | | | | | | |
| 四国地方 | 徳島県 | 香川県 | 愛媛県 | 高知県 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 26 | 1 | 6 | 14 | 5 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州地方 | 福岡県 | 佐賀県 | 長崎県 | 熊本県 | 大分県 | 宮崎県 | 鹿児島県 | 沖縄県 | | | | | | | | | | | |
| 80 | 37 | 2 | 8 | 8 | 3 | 2 | 12 | 8 | | | | | | | | | | | |

(注) 黄色いセルの都道府県は新型コロナウイルス感染症の感染者の多い上位10都道府県。

3. 困ったこと①：家族・おうちのこと

- 家族・おうちのことについては、56%が何らか困ったことがあった。
- 特に、家族からイライラをぶつけられたり、暴言が多い。
- 職業別では、小中高生、無職では特に家族の問題を抱えた人が多い。
- 低年齢層では暴力や性的ないやがらせも多い。主婦も育児、DVなどの問題を抱えた人が多い。

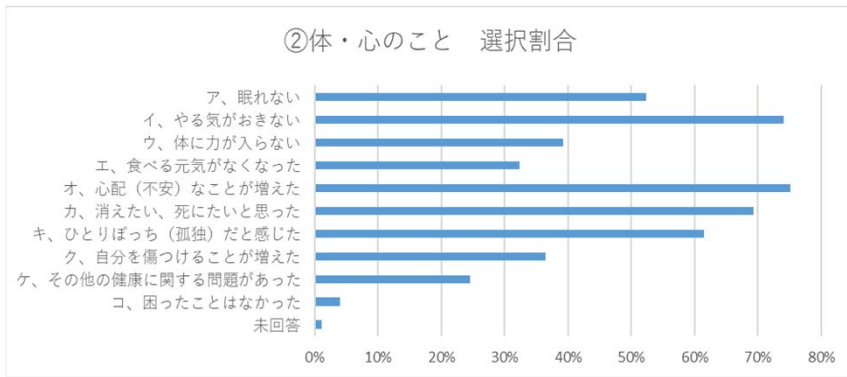


(注) 右の年齢別、職業別の集計表について、全回答者の選択割合(選択者/全回答者)よりも高い割合を薄いオレンジ、5%~9%高い割合を濃いオレンジ、10%以上高い割合を最も濃いオレンジのセルとした。同様に、低い割合を薄い青、5%~9%高い割合を濃い青、10%以上高い割合を最も濃い青のセルとした。これ以降の全ての年齢別、職業別の集計表について、同様の処理をした。

| Q4 ①家族・おうちのこと | 全職業合計 | | 1小学生 | | 2中学生 | | 3高校生 | | 4その他学生 (専門学 校、短大、 大学、大学 院) | | 5パートフル バイトフ リーター派 遣社員 | | 6正社員 | | 7個人事業主 | | 8主婦 | | 9無職 | | 10その他 | |
|--------------------------------|-------|--------------|------|-----|------|-----|------|-----|--|-----|--------------------------------|-----|------|-----|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|
| | 選択数 | 選択者/全 回答者 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 |
| ア、(家族から)暴言を言われる | 206 | 22% | 4 | 40% | 23 | 21% | 54 | 29% | 46 | 22% | 26 | 17% | 10 | 8% | 2 | 50% | 2 | 13% | 30 | 28% | 9 | 23% |
| イ、(家族から)イライラをぶつけられる | 303 | 32% | 4 | 40% | 36 | 34% | 77 | 41% | 70 | 34% | 44 | 30% | 20 | 16% | 2 | 50% | 2 | 13% | 39 | 36% | 9 | 23% |
| ウ、(家族から)叩く、蹴る、引っ張られる、物を投げつけられる | 80 | 8% | 3 | 30% | 14 | 13% | 23 | 12% | 17 | 8% | 8 | 5% | 3 | 2% | 0 | 0% | 1 | 7% | 5 | 5% | 6 | 15% |
| エ、(家族から)体をさわられたり、裸をジロジロ見られる | 40 | 4% | 3 | 30% | 6 | 6% | 12 | 6% | 6 | 3% | 4 | 3% | 1 | 1% | 1 | 25% | 0 | 0% | 4 | 4% | 3 | 8% |
| オ、家事や育児でストレスが大きく、子どもにあたってしまった | 29 | 3% | 0 | 0% | 0 | 0% | 4 | 2% | 2 | 1% | 10 | 7% | 1 | 1% | 0 | 0% | 8 | 53% | 2 | 2% | 2 | 5% |
| カ、夫、同居人などからDV被害(暴力・制限)があった | 24 | 3% | 0 | 0% | 0 | 0% | 3 | 2% | 5 | 2% | 6 | 4% | 2 | 2% | 1 | 25% | 1 | 7% | 2 | 2% | 4 | 10% |
| キ、上記以外の家族関係の問題があった | 241 | 25% | 2 | 20% | 24 | 22% | 40 | 21% | 57 | 28% | 38 | 26% | 29 | 23% | 1 | 25% | 6 | 40% | 35 | 32% | 9 | 23% |
| ク、困ったことはなかった | 385 | 41% | 5 | 50% | 48 | 45% | 69 | 37% | 87 | 42% | 53 | 36% | 64 | 51% | 2 | 50% | 1 | 7% | 38 | 35% | 18 | 46% |
| 未回答 | 69 | 7% | 0 | 0% | 6 | 6% | 13 | 7% | 10 | 5% | 13 | 9% | 16 | 13% | 0 | 0% | 1 | 7% | 9 | 8% | 1 | 3% |
| 合計 | 1377 | | 21 | | 157 | | 295 | | 300 | | 202 | | 146 | | 9 | | 22 | | 164 | | 61 | |

3. 困ったこと②：体・心のこと

- 体・心のことについては、96%が何らかの困ったことがあった。
- 「消えたい、死にたいと思った」が69%、「自分を傷つけることが増えた」が36%と深刻な様子。
- 感染流行地の方がやや深刻。職業別では、中高生、無職、パート等で特に問題を抱えた人が多い。

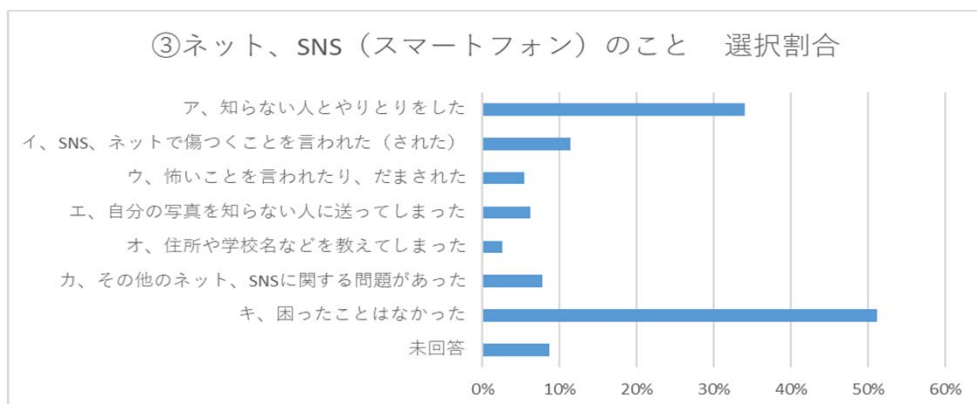


| Q4 ② 体・心のこと | 全職業合計 | 1小学生 | | 2中学生 | | 3高校生 | | 4その他学生 (専門学 校、短大、 大学、大学 院) | | 5パートアル バイトフ リーター派 遣社員 | | 6正社員 | | 7個人事業主 | | 8主婦 | | 9無職 | | 10その他 | | |
|--------------------|-------|------|--------------|------|-----|------|-----|--|-----|--------------------------------|-----|------|-----|--------|----|-----|----|-----|-----|-------|-----|-----|
| | | 選択数 | 選択者/全 回答者 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | |
| ア、眠れない | 497 | 52% | 5 | 50% | 56 | 52% | 90 | 48% | 114 | 55% | 85 | 57% | 55 | 44% | 2 | 50% | 3 | 20% | 65 | 60% | 22 | 56% |
| イ、やる気がおきない | 704 | 74% | 3 | 30% | 87 | 81% | 156 | 83% | 152 | 74% | 105 | 70% | 79 | 63% | 2 | 50% | 11 | 73% | 79 | 73% | 30 | 77% |
| ウ、体に力が入らない | 373 | 39% | 0 | 0% | 48 | 45% | 78 | 42% | 72 | 35% | 62 | 42% | 47 | 38% | 2 | 50% | 5 | 33% | 44 | 41% | 15 | 38% |
| エ、食べる元気がなくなった | 307 | 32% | 2 | 20% | 40 | 37% | 65 | 35% | 61 | 30% | 48 | 32% | 32 | 26% | 2 | 50% | 4 | 27% | 40 | 37% | 13 | 33% |
| オ、心配（不安）なことが増えた | 714 | 75% | 5 | 50% | 76 | 71% | 149 | 80% | 157 | 76% | 113 | 76% | 90 | 72% | 3 | 75% | 10 | 67% | 85 | 79% | 26 | 67% |
| カ、消えたい、死にたいと思った | 658 | 69% | 6 | 60% | 65 | 61% | 141 | 75% | 134 | 65% | 111 | 74% | 79 | 63% | 2 | 50% | 9 | 60% | 85 | 79% | 26 | 67% |
| キ、ひとりぼっち（孤独）だと感じた | 584 | 61% | 4 | 40% | 63 | 59% | 116 | 62% | 127 | 62% | 94 | 63% | 74 | 59% | 2 | 50% | 5 | 33% | 76 | 70% | 23 | 59% |
| ク、自分を傷つけることが増えた | 346 | 36% | 5 | 50% | 50 | 47% | 87 | 47% | 63 | 31% | 50 | 34% | 28 | 22% | 3 | 75% | 3 | 20% | 44 | 41% | 13 | 33% |
| ケ、その他の健康に関する問題があった | 233 | 25% | 3 | 30% | 17 | 16% | 43 | 23% | 55 | 27% | 43 | 29% | 28 | 22% | 0 | 0% | 4 | 27% | 28 | 26% | 12 | 31% |
| コ、困ったことはなかった | 38 | 4% | 1 | 10% | 4 | 4% | 5 | 3% | 4 | 2% | 5 | 3% | 11 | 9% | 1 | 25% | 0 | 0% | 1 | 1% | 6 | 15% |
| 未回答 | 10 | 1% | 0 | 0% | 1 | 1% | 1 | 1% | 2 | 1% | 1 | 1% | 2 | 2% | 0 | 0% | 1 | 7% | 2 | 2% | 0 | 0% |
| 合計 | 4464 | | 34 | | 507 | | 981 | | 941 | | 717 | | 525 | | 19 | | 55 | | 549 | | 186 | |

| Q4 ② 体・心のこと | 流行都道府県 | 選択/回答者数 | 流行都道府県以外 | 選択/回答者数 |
|--------------------|--------|---------|----------|---------|
| ア、眠れない | | 332 | 165 | 47% |
| イ、やる気がおきない | | 452 | 252 | 72% |
| ウ、体に力が入らない | | 248 | 125 | 36% |
| エ、食べる元気がなくなった | | 210 | 97 | 28% |
| オ、心配（不安）なことが増えた | | 457 | 257 | 74% |
| カ、消えたい、死にたいと思った | | 414 | 244 | 70% |
| キ、ひとりぼっち（孤独）だと感じた | | 380 | 204 | 58% |
| ク、自分を傷つけることが増えた | | 220 | 126 | 36% |
| ケ、その他の健康に関する問題があった | | 152 | 81 | 23% |
| コ、困ったことはなかった | | 21 | 17 | 5% |
| 未回答 | | 6 | 4 | 1% |
| 合計 | | 2892 | 1572 | 100% |

3. 困ったこと③：ネット、SNS（スマートフォン）のこと

- ネット、SNSについては、44%が何らかの困ったことがあった。
- 感染流行地の方が、やや問題を抱えてた人が多い。
- 職業別では、小中高生と無職の人で問題を抱えた人がやや多い。



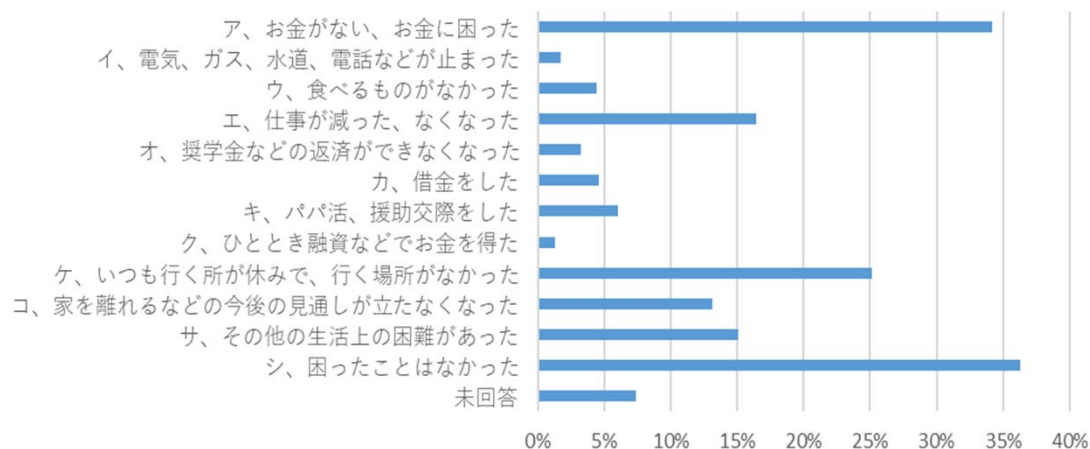
| Q4 ③ ネット、SNS（スマートフォン）のこと | 流行都道府県 | 選択/回答者数 | 流行都道府県以外 | 選択/回答者数 |
|---------------------------|--------|---------|----------|---------|
| ア、知らない人とやりとりをした | 211 | 35% | 112 | 32% |
| イ、SNS、ネットで傷つくことを言われた(された) | 73 | 12% | 36 | 10% |
| ウ、怖いことを言われたり、だまされた | 30 | 5% | 22 | 6% |
| エ、自分の写真を知らない人に送ってしまった | 37 | 6% | 22 | 6% |
| オ、住所や学校名などを教えてしまった | 18 | 3% | 7 | 2% |
| カ、その他のネット、SNSに関する問題があった | 53 | 9% | 21 | 6% |
| キ、困ったことはなかった | 291 | 48% | 195 | 56% |
| 未回答 | 56 | 9% | 27 | 8% |
| 合計 | 769 | 100% | 442 | 100% |

| Q4 ③ ネット、SNS（スマートフォン）のこと | 全職業合計 | 1小学生 | | 2中学生 | | 3高校生 | | 4その他学生(専門学校、短大、大学、大学院) | | 5パートアルバイト、ライター派遣社員 | | 6正社員 | | 7個人事業主 | | 8主婦 | | 9無職 | | 10その他 | | |
|---------------------------|-------|------|----------|------|-----|------|-----|------------------------|-----|--------------------|-----|------|-----|--------|----|-----|----|-----|-----|-------|----|-----|
| | | 選択数 | 選択者/全回答者 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | |
| ア、知らない人とやりとりをした | 323 | 34% | 4 | 40% | 44 | 41% | 70 | 42% | 68 | 33% | 41 | 28% | 32 | 26% | 1 | 25% | 2 | 13% | 44 | 41% | 8 | 21% |
| イ、SNS、ネットで傷つくことを言われた(された) | 109 | 11% | 2 | 20% | 17 | 16% | 20 | 11% | 12 | 6% | 22 | 15% | 11 | 9% | 1 | 25% | 0 | 0% | 19 | 18% | 5 | 13% |
| ウ、怖いことを言われたり、だまされた | 52 | 5% | 1 | 10% | 8 | 7% | 7 | 4% | 8 | 4% | 11 | 7% | 5 | 4% | 0 | 0% | 0 | 0% | 7 | 6% | 5 | 13% |
| エ、自分の写真を知らない人に送ってしまった | 59 | 6% | 0 | 0% | 7 | 7% | 18 | 10% | 10 | 5% | 8 | 5% | 4 | 3% | 0 | 0% | 0 | 0% | 9 | 8% | 3 | 8% |
| オ、住所や学校名などを教えてしまった | 25 | 3% | 0 | 0% | 5 | 5% | 6 | 3% | 2 | 1% | 4 | 3% | 1 | 1% | 0 | 0% | 0 | 0% | 7 | 6% | 0 | 0% |
| カ、その他のネット、SNSに関する問題があった | 74 | 8% | 1 | 10% | 7 | 7% | 8 | 4% | 15 | 7% | 21 | 14% | 6 | 5% | 0 | 0% | 1 | 7% | 10 | 9% | 5 | 13% |
| キ、困ったことはなかった | 486 | 51% | 3 | 30% | 52 | 49% | 88 | 47% | 117 | 57% | 72 | 48% | 76 | 61% | 3 | 75% | 11 | 73% | 38 | 35% | 26 | 67% |
| 未回答 | 83 | 9% | 2 | 20% | 9 | 8% | 15 | 8% | 10 | 5% | 21 | 14% | 11 | 9% | 0 | 0% | 1 | 7% | 11 | 10% | 3 | 8% |
| 合計 | 1211 | | 13 | | 149 | | 241 | | 242 | | 200 | | 146 | | 5 | | 15 | | 145 | | 55 | |

3. 困ったこと④：お金、くらしのこと

- 何らかの困ったことがあった人が61%あった。
- 感染流行地（感染者数上位10都道府県）はそれ以外の地域より困ったことのなかった人が8%少ない。
- 具体的な困りごとは、お金がない、仕事が減った・なくなった、行く場所がなかった、が多い。
- 職業別では、学生以外の人で困った人が多い。特に、無職とパート等の人は困った人が多い。

④お金、くらしのこと 選択割合



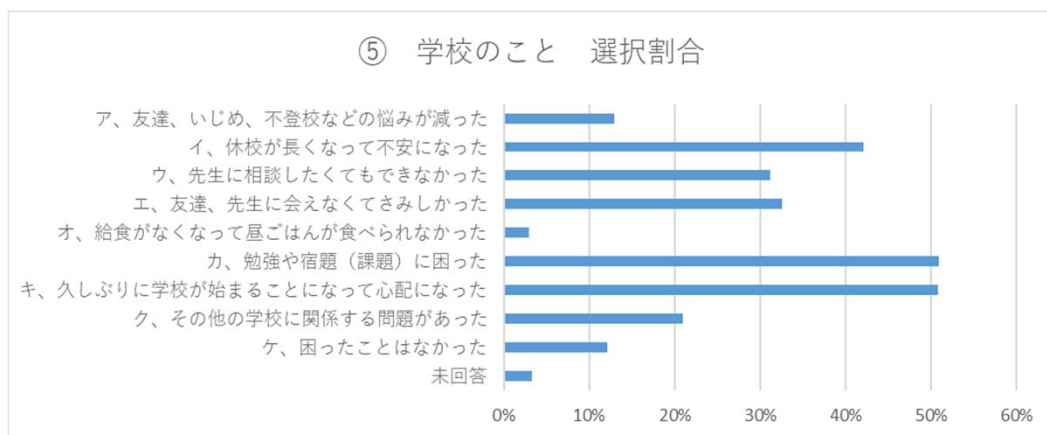
| Q4④ お金、くらしのこと | 流行都道府県 | 選択/回答者数 | 流行都道府県以外 | 選択/回答者数 |
|--------------------------|--------|---------|----------|---------|
| ア、お金がない、お金に困った | 212 | 35% | 113 | 32% |
| イ、電気、ガス、水道、電話などが止まった | 9 | 1% | 7 | 2% |
| ウ、食べるものがなかった | 30 | 5% | 12 | 3% |
| エ、仕事が減った、なくなった | 109 | 18% | 47 | 13% |
| オ、奨学金などの返済ができなくなった | 15 | 2% | 16 | 5% |
| カ、借金をした | 21 | 3% | 23 | 7% |
| キ、パパ活、援助交際をした | 42 | 7% | 15 | 4% |
| ク、ひととき融資などでお金を得た | 5 | 1% | 7 | 2% |
| ケ、いつも行く所が休みで、行く場所がなかった | 171 | 28% | 68 | 19% |
| コ、家を離れるなどの今後の見通しが立たなくなった | 75 | 12% | 50 | 14% |
| サ、その他の生活上の困難があった | 99 | 16% | 44 | 13% |
| シ、困ったことはなかった | 201 | 33% | 144 | 41% |
| 未回答 | 43 | 7% | 27 | 8% |
| 合計 | 1032 | 100% | 573 | 100% |

3. 困ったこと④：お金、くらしのこと（続き）

| Q4 ④ お金、くらしのこと | 全職業合計 | | 1小学生 | | 2中学生 | | 3高校生 | | 4その他学生 (専門学 校、短大、 大学、大学 院) | | 5パートアル バイトフ リーター派 遣社員 | | 6正社員 | | 7個人事業主 | | 8主婦 | | 9無職 | | 10その他 | |
|--------------------------|-------|--------------|------|-----|------|-----|------|-----|--|-----|--------------------------------|-----|------|-----|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|
| | 選択数 | 選択者/全 回答者 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 |
| ア、お金がない、お金の困った | 325 | 34% | 2 | 20% | 12 | 11% | 38 | 20% | 76 | 37% | 80 | 54% | 30 | 24% | 1 | 25% | 7 | 47% | 63 | 58% | 16 | 41% |
| イ、電気、ガス、水道、電話などが止まった | 16 | 2% | 1 | 10% | 0 | 0% | 1 | 1% | 0 | 0% | 8 | 5% | 2 | 2% | 0 | 0% | 0 | 0% | 3 | 3% | 1 | 3% |
| ウ、食べるものがなかった | 42 | 4% | 1 | 10% | 1 | 1% | 4 | 2% | 5 | 2% | 15 | 10% | 3 | 2% | 2 | 50% | 0 | 0% | 9 | 8% | 2 | 5% |
| エ、仕事が減った、なくなった | 156 | 16% | 0 | 0% | 1 | 1% | 6 | 3% | 38 | 18% | 55 | 37% | 13 | 10% | 1 | 25% | 5 | 33% | 29 | 27% | 8 | 21% |
| オ、奨学金などの返済ができなくなった | 31 | 3% | 0 | 0% | 0 | 0% | 1 | 1% | 5 | 2% | 12 | 8% | 4 | 3% | 0 | 0% | 0 | 0% | 9 | 8% | 0 | 0% |
| カ、借金をした | 44 | 5% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 6 | 3% | 14 | 9% | 9 | 7% | 0 | 0% | 1 | 7% | 10 | 9% | 4 | 10% |
| キ、パパ活、援助交際をした | 57 | 6% | 0 | 0% | 3 | 3% | 8 | 4% | 11 | 5% | 16 | 11% | 3 | 2% | 1 | 25% | 0 | 0% | 8 | 7% | 7 | 18% |
| ク、ひととき融資などでお金を得た | 12 | 1% | 0 | 0% | 0 | 0% | 1 | 1% | 2 | 1% | 3 | 2% | 4 | 3% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 2 | 5% |
| ケ、いつも行く所が休みで、行く場所がなかった | 239 | 25% | 1 | 10% | 5 | 5% | 41 | 22% | 60 | 29% | 51 | 34% | 36 | 29% | 3 | 75% | 5 | 33% | 25 | 23% | 12 | 31% |
| コ、家を離れるなどの今後の見通しが立たなくなった | 125 | 13% | 0 | 0% | 5 | 5% | 9 | 5% | 25 | 12% | 27 | 18% | 19 | 15% | 1 | 25% | 3 | 20% | 30 | 28% | 6 | 15% |
| サ、その他の生活上の困難があった | 143 | 15% | 0 | 0% | 4 | 4% | 10 | 5% | 27 | 13% | 38 | 26% | 20 | 16% | 1 | 25% | 3 | 20% | 32 | 30% | 8 | 21% |
| シ、困ったことはなかった | 345 | 36% | 8 | 80% | 66 | 62% | 88 | 47% | 73 | 35% | 27 | 18% | 45 | 36% | 1 | 25% | 3 | 20% | 21 | 19% | 13 | 33% |
| 未回答 | 70 | 7% | 0 | 0% | 18 | 17% | 24 | 13% | 12 | 6% | 4 | 3% | 8 | 6% | 0 | 0% | 1 | 7% | 2 | 2% | 1 | 3% |
| 合計 | 1605 | | 13 | | 115 | | 231 | | 340 | | 350 | | 196 | | 11 | | 28 | | 241 | | 80 | |

3. 困ったこと⑤：学校のこと

- 学生のうち、何らかの困ったことがあった人が87%いた。感染流行地の方が困っている人が多い。
- 学業の心配、学校再開の心配、長い休校の不安、友達・先生に会えないさみしさ、先生に相談できないが多い。一方、「友達、いじめ、不登校などの悩みが減った」を選択した人が13%いた。



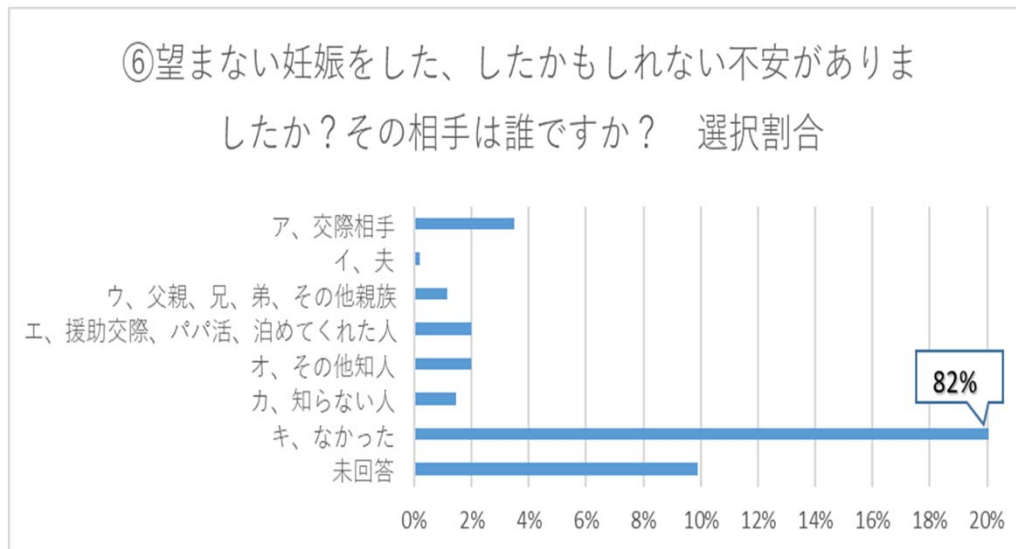
| Q4 ⑤ 学校のこと | 流行都道府県 | 選択/回答者数 | 流行都道府県以外 | 選択/回答者数 |
|---------------------------|-------------|-------------|------------|-------------|
| ア、友達、いじめ、不登校などの悩みが減った | 47 | 8% | 23 | 7% |
| イ、休校が長くなって不安になった | 143 | 24% | 78 | 22% |
| ウ、先生に相談したくてもできなかった | 103 | 17% | 60 | 17% |
| エ、友達、先生に会えなくてさみしかった | 122 | 20% | 48 | 14% |
| オ、給食がなくなって昼ごはんが食べられなかった | 12 | 2% | 4 | 1% |
| カ、勉強や宿題（課題）に困った | 161 | 27% | 104 | 30% |
| キ、久しぶりに学校が始まることになって心配になった | 162 | 27% | 104 | 30% |
| ク、その他の学校に関する問題があった | 80 | 13% | 39 | 11% |
| ケ、困ったことはなかった | 215 | 36% | 144 | 41% |
| 未回答 | 98 | 16% | 42 | 12% |
| 合計 | 1143 | 100% | 646 | 100% |

| Q4 ⑤ 学校のこと | 学生合計 | | 1小学生 | | 2中学生 | | 3高校生 | | 4その他学生 (専門学校、短大、大学、大学院) | |
|---------------------------|-------------|----------|-----------|-----|------------|-----|------------|-----|----------------------------|-----|
| | 選択数 | 選択者/全回答者 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 |
| ア、友達、いじめ、不登校などの悩みが減った | 66 | 13% | 2 | 20% | 17 | 16% | 29 | 16% | 18 | 9% |
| イ、休校が長くなって不安になった | 215 | 42% | 5 | 50% | 40 | 37% | 92 | 49% | 78 | 38% |
| ウ、先生に相談したくてもできなかった | 159 | 31% | 5 | 50% | 30 | 28% | 70 | 37% | 54 | 26% |
| エ、友達、先生に会えなくてさみしかった | 166 | 33% | 4 | 40% | 35 | 33% | 62 | 33% | 65 | 32% |
| オ、給食がなくなって昼ごはんが食べられなかった | 15 | 3% | 2 | 20% | 6 | 6% | 5 | 3% | 2 | 1% |
| カ、勉強や宿題（課題）に困った | 260 | 51% | 6 | 60% | 62 | 58% | 103 | 55% | 89 | 43% |
| キ、久しぶりに学校が始まることになって心配になった | 259 | 51% | 6 | 60% | 70 | 65% | 119 | 64% | 64 | 31% |
| ク、その他の学校に関する問題があった | 107 | 21% | 5 | 50% | 22 | 21% | 31 | 17% | 49 | 24% |
| ケ、困ったことはなかった | 62 | 12% | 2 | 20% | 7 | 7% | 22 | 12% | 31 | 15% |
| 未回答 | 17 | 3% | 0 | 0% | 5 | 5% | 4 | 2% | 8 | 4% |
| 合計 | 1326 | | 37 | | 294 | | 537 | | 458 | |

(注) 上の職業別の表は学生のみ。

3. 困ったこと⑥：望まない妊娠（予期せぬ妊娠）

- 望まない妊娠をした、したかもしれない不安があった人が9%いた。
- 相手は、「交際相手」が3%、「その他知人」、「援助交際、パパ活、泊めてくれた人」が2%、「知らない人」、「父親、兄、弟、その他親族」が1%。
- 感染流行地の方がやや該当者が多い。
- 職業別では無職とパート等の人は、「その他知人」、「援助交際、パパ活、泊めてくれた人」、「知らない人」を選択した人がやや多い。



| Q4 ⑥ 望まない妊娠をした、したかもしれない不安がありましたか？ | 流行都道府県 | 選択/回答者数 | 流行都道府県以外 | 選択/回答者数 |
|-----------------------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ア、交際相手 | 21 | 3% | 12 | 3% |
| イ、夫 | 1 | 0% | 1 | 0% |
| ウ、父親、兄、弟、その他親族 | 8 | 1% | 3 | 1% |
| エ、援助交際、パパ活、泊めてくれた人 | 16 | 3% | 3 | 1% |
| オ、その他知人 | 12 | 2% | 7 | 2% |
| カ、知らない人 | 11 | 2% | 3 | 1% |
| キ、なかった | 489 | 81% | 294 | 84% |
| 未回答 | 62 | 10% | 32 | 9% |
| 合計 | 620 | 100% | 355 | 100% |

3. 困ったこと⑥：望まない妊娠（予期せぬ妊娠）（続き）

| Q4 ⑥ 望まない妊娠をした、したかもしれない不安がありましたか？ | 全職業合計 | | 1小学生 | | 2中学生 | | 3高校生 | | 4その他学生 (専門学 校、短大、 大学、大学 院) | | 5パートアル バイトフ リーター派 遣社員 | | 6正社員 | | 7個人事業主 | | 8主婦 | | 9無職 | | 10その他 | |
|-----------------------------------|-------|--------------|------|-----|------|-----|------|-----|--|-----|--------------------------------|-----|------|-----|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|
| | 選択数 | 選択者/全 回答者 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 |
| ア、交際相手 | 33 | 3% | 1 | 10% | 1 | 1% | 5 | 3% | 5 | 2% | 6 | 4% | 8 | 6% | 3 | 75% | 0 | 0% | 3 | 3% | 1 | 3% |
| イ、夫 | 2 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 2 | 1% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% |
| ウ、父親、兄、弟、その他親族 | 11 | 1% | 1 | 10% | 1 | 1% | 3 | 2% | 3 | 1% | 1 | 1% | 0 | 0% | 1 | 25% | 0 | 0% | 0 | 0% | 1 | 3% |
| エ、援助交際、パパ活、泊めてくれた人 | 19 | 2% | 0 | 0% | 2 | 2% | 3 | 2% | 3 | 1% | 4 | 3% | 0 | 0% | 1 | 25% | 0 | 0% | 5 | 5% | 1 | 3% |
| オ、その他知人 | 19 | 2% | 0 | 0% | 0 | 0% | 4 | 2% | 2 | 1% | 6 | 4% | 3 | 2% | 0 | 0% | 0 | 0% | 3 | 3% | 1 | 3% |
| カ、知らない人 | 14 | 1% | 0 | 0% | 1 | 1% | 0 | 0% | 3 | 1% | 4 | 3% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 5 | 5% | 1 | 3% |
| キ、なかった | 783 | 82% | 8 | 80% | 87 | 81% | 163 | 87% | 182 | 88% | 120 | 81% | 95 | 76% | 1 | 25% | 13 | 87% | 83 | 77% | 31 | 79% |
| 未回答 | 94 | 10% | 1 | 10% | 17 | 16% | 11 | 6% | 12 | 6% | 16 | 11% | 20 | 16% | 0 | 0% | 2 | 13% | 12 | 11% | 3 | 8% |
| 合計 | 975 | | 11 | | 109 | | 189 | | 210 | | 159 | | 126 | | 6 | | 15 | | 111 | | 39 | |

4. 外出自粛・休業要請期間中にほしかった支援

- 気軽に相談できる場所を求める人が67%、家以外の安全な場所を求める人が46%、休校中の学校の相談体制を求める人が26%（学生の42%）、金銭的支援があれば仕事を休みたいが18%、収入証明なしに金銭的支援を求める人が14%。

| 外出自粛・休業要請期間中に、どんな助けがほしいと思いましたか？ | 件数 | 選択割合 |
|---|-----|------|
| ア、気軽に相談できて、住んでいる場所の近くで相談できる支援者がいるといい。そうした人と繋がりたい。 | 632 | 67% |
| イ、家が危険だったり、精神的に限界がきている時に、家以外で安全に過ごせる場所がほしい。 | 435 | 46% |
| ウ、学校が休校になったとしても、保健室やカウンセラーなど相談できる体制は作ってほしい。 | 248 | 26% |
| エ、金銭的に困っても、収入減の証明ができず支援を受けることができなかったのが、証明できるようにしてほしい。 | 133 | 14% |
| オ、金銭的支援を受けることができるなら、（コロナ感染症予防と拡大防止の為に）仕事を休みたい。 | 172 | 18% |
| 未回答 | 114 | 12% |

| Q5 選択肢回答 | 流行都道府県 | 選択/回答者数 | 流行都道府県以外 | 選択/回答者数 |
|---|-------------|-------------|------------|-------------|
| ア、気軽に相談できて、住んでいる場所の近くで相談できる支援者がいるといい。そうした人と繋がりたい。 | 406 | 36% | 226 | 36% |
| イ、家が危険だったり、精神的に限界がきている時に、家以外で安全に過ごせる場所がほしい。 | 280 | 25% | 155 | 25% |
| ウ、学校が休校になったとしても、保健室やカウンセラーなど相談できる体制は作ってほしい。 | 154 | 14% | 94 | 15% |
| エ、金銭的に困っても、収入減の証明ができず支援を受けることができなかったのが、証明できるようにしてほしい。 | 93 | 8% | 40 | 6% |
| オ、金銭的支援を受けることができるなら、（コロナ感染症予防と拡大防止の為に）仕事を休みたい。 | 110 | 10% | 62 | 10% |
| 未回答 | 70 | 6% | 44 | 7% |
| 合計 | 1113 | 100% | 621 | 100% |

| Q5 選択肢回答 | 全職業合計 | 1小学生 | | 2中学生 | | 3高校生 | | 4その他学生 (専門学 校、短大、 大学、大学 院) | | 5パートアル バイトフ リーター派 遣社員 | | 6正社員 | | 7個人事業主 | | 8主婦 | | 9無職 | | 10その他 | | |
|---|-------------|------|--------------|------|------------|------|------------|--|------------|--------------------------------|------------|------|------------|--------|----------|-----|-----------|-----|------------|-------|-----------|-----|
| | | 選択数 | 選択者/全 回答者 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | |
| ア、気軽に相談できて、住んでいる場所の近くで相談できる支援者がいるといい。そうした人と繋がりたい。 | 632 | 67% | 4 | 40% | 52 | 49% | 137 | 73% | 139 | 67% | 108 | 72% | 82 | 66% | 2 | 50% | 8 | 53% | 74 | 69% | 26 | 67% |
| イ、家が危険だったり、精神的に限界がきている時に、家以外で安全に過ごせる場所がほしい。 | 435 | 46% | 6 | 60% | 48 | 45% | 90 | 48% | 98 | 48% | 72 | 48% | 40 | 32% | 0 | 0% | 4 | 27% | 61 | 56% | 16 | 41% |
| ウ、学校が休校になったとしても、保健室やカウンセラーなど相談できる体制は作ってほしい。 | 248 | 26% | 5 | 50% | 39 | 36% | 86 | 46% | 83 | 40% | 14 | 9% | 6 | 5% | 1 | 25% | 0 | 0% | 8 | 7% | 6 | 15% |
| エ、金銭的に困っても、収入減の証明ができず支援を受けることができなかったのが、証明できるようにしてほしい。 | 133 | 14% | 0 | 0% | 4 | 4% | 10 | 5% | 25 | 12% | 40 | 27% | 15 | 12% | 1 | 25% | 6 | 40% | 24 | 22% | 8 | 21% |
| オ、金銭的支援を受けることができるなら、（コロナ感染症予防と拡大防止の為に）仕事を休みたい。 | 172 | 18% | 1 | 10% | 4 | 4% | 9 | 5% | 31 | 15% | 54 | 36% | 39 | 31% | 1 | 25% | 4 | 27% | 19 | 18% | 10 | 26% |
| 未回答 | 114 | 12% | 3 | 30% | 21 | 20% | 19 | 10% | 17 | 8% | 13 | 9% | 15 | 12% | 1 | 25% | 4 | 27% | 13 | 12% | 8 | 21% |
| 合計 | 1734 | | 19 | | 168 | | 351 | | 393 | | 301 | | 197 | | 6 | | 26 | | 199 | | 74 | |